
公共空間等活用モデル事業 結果概要

2022(令和4)年2月

○対象事業名

高砂市公共空間等活用モデル事業

○担当窓口

高砂市 政策部 公共施設マネジメント室
電子メール:tact4030@city.takasago.lg.jp

1. 実施概要①

○実施目的

従来の公共施設、空間（以下「公共空間等」という。）の利用について見直し、NPO、地域団体、企業等（以下「民間事業者」という。）の皆様と連携し、ともに企画段階から対話しながら、Withコロナ/Afterコロナ時代に応じた公共空間等の活用方法を探ることを目的とします。

○概要

コロナ禍でも市民が安全安心に公共空間等を利用できるよう、3密対策などを行ったうえで、他の事業者の参入も可能なモデルとなる公共空間等の活用方法について、広く民間事業者からの提案（以下「事業者提案」という。）を公募し、市は事業者提案の内容を審査し、随時、モデル事業として認定（以下「認定事業」という。）します。

市は、認定事業を実施する民間事業者（以下「認定事業者」という。）に対して、施設使用料（占用料、目的外利用料）を免除するとともに、認定事業の実施に至るまでに必要となる手続きに対する支援、市としてPRや備品の貸付け等可能な範囲において、伴走型支援を行います。

1. 調査実施概要②

○実施スケジュール

公募開始	2021(令和3)年4月5日(月)
提出書類作成のための事前相談	(1回目) 2021(令和3)年4月5日(月)から4月23日(金)まで
提出書類の提出期限	(1回目) 2021(令和3)年4月26日(月)17時まで
提案審査・モデル事業の認定	(1回目) 2021(令和3)年4月28日(水)
実施に向けた事前協議	事業開始日の2週間前まで
認定事業の実施	2021(令和3)年4月30日(金)から2021(令和3)年11月7日(日)まで
実施報告書の提出期限	事業完了の日から4週間以内

2. 実施結果①

○参加事業者数

- ・全4事業者参加
(向島公園 3者、市ノ池公園 1者)

NO	事業者	事業	実施場所	実施日	参加数
1	一般社団法人 Protagonista	海を渡らない 島暮らし (プレーパーク、 マーケット、 デイキャンプ)	向島公園	7月6日(火) 7月17日(土) 7月18日(日) 8月15日(日) 10月5日(火) 計5回	7月 6日約 30名 7月17日約 70名 7月18日約 10名 8月15日約 20名 10月5日約 30名 累計 約160名
2	株式会社マックアース	高砂ユニバーサル ビーチプロジェクト (SUP・カヌー)	向島公園	9月11日(土) 計1回	大人9名、子ども9名 合計18名(内車いす ユーザー2名、松葉づ え1名)
3	特定非営利活動法人 兵庫楽市フクロウの会	市ノ池公園楽市楽座 (マーケット)	市ノ池公園	10月10日(日) 10月31日(日) 11月14日(日) 計3回	10月10日約1500名 10月31日約 900名 11月14日約 800名 累計 約3200名
4	高砂りばりゅー	海とモニュメントとの 写真撮影会 (写真撮影会)	向島公園	10月31日(日) 計1回	22名(7家族)

2. 実施結果②

○実施結果概要

NO	事業者	事業	実施場所	実施結果概要
1	一般社団法人 Protagonista	海を渡らない 島暮らし	向島公園	<p>(プレーパーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブルーシートだけで楽しい水遊びができた。 <p>(マーケット)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子連れで出店できるマーケットはニーズがある。 ・子どもによるマーケットは良い場なので継続したい。 <p>(キャンプ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火気使用ができるだけで市民の満足度は高い。 ・会員制としてマナーを守ってもらう仕組みが必要。 ・炊事場とシャワー室があると利用しやすい。 ・車両が公園内を走ることは違和感がある。
2	株式会社マックアース	高砂ユニバーサル ビーチプロジェクト	向島公園	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響で規模を急遽縮小しての開催となったが、車いすユーザー、松葉づえを利用されている方（4組）に体験を提供できた。 ・直前の変更に伴う事前連絡等、改善の指摘を受けた。 ・場所のポテンシャルは高いので、こういった活動を継続的にできればよい。
3	特定非営利活動法人 兵庫楽市フクロウの会	市ノ池公園楽市 楽市楽座	市ノ池公園	<ul style="list-style-type: none"> ・市民をはじめ、市外よりお越しの来場者の方々が野菜や手作り品等の買い物を楽しんでいた。 ・多くの来場者、特に地元住民の方々から、楽市楽座の継続の要望が多く寄せられた。 ・継続開催できるのであれば、今回のモデル事業のように、施設使用料の免除等があればありがたい。
4	高砂りばりゅー	グループ写真 撮影会	向島公園 (高砂海浜公園内、高砂島)	<ul style="list-style-type: none"> ・撮影した写真データを年賀状で使用する家族もおり、公園PRにつながったと考えられる。 ・季節感を取り入れながら継続実施したい。

3. 今後の方向性・予定①

本モデル事業の結果をもとに、方向性を下記のとおり示します。

(向島公園について)

- ・令和2年度に実施したトライアル・サウンディングに引き続き、向島公園での自主事業の可能性を確認することができた。令和4年度以降、向島公園エリア一体活用事業として新たな指定管理者による施設運営が行われるため、今後は、指定管理者が主体となって活用の取組を進める。

(市ノ池公園について)

- ・市ノ池公園におけるマーケットの実施については、駐車場不足等の課題を抱えていたが、事業者側の駐車場誘導等、運営の工夫により、滞りなく実施することができることを確認できた。
- ・今後は、現指定管理者の自主事業として実施することも視野に、引き続き活用の取組を進める。

3. 今後の方向性・予定②

本モデル事業の結果をもとに、方向性を下記のとおり示します。

(モデル事業全般について)

- ・ 今後において、公共施設の更なる利用向上の取組を進めることとし、市や指定管理者は、公共空間活用事業としての提案の実現に向けて伴走型支援を行う。